

## 伊藤洋教授略年譜

- 1934年1月6日 東京生まれ
- 1954～58年 早稲田大学第一文学部文学科仏文専修
- 1958～61年 早稲田大学大学院文学研究科仏文専攻修士課程
- 1961～64年 同博士課程満期退学
- 1964年 早稲田大学教育学部乙種非常勤講師（専任扱い）
- 1965～69年 パリ大学文学部仏文学科博士課程（フランス政府給費留学生）  
Docteur de l'Université de Paris (Lettres française)
- 1966年 早稲田大学教育学部専任講師
- 1970年 同助教授
- 1976～2004年 同教授
- 2004年 同名誉教授、演劇博物館顧問

### 主要著述

#### [著訳書]

- 1969年 博士論文：*La Structure de l'Action dans la Comédie française entre 1625 et 1640*  
*Etude de Dramaturgie baroque-*, Univ. de Paris.
- 1975年 『コルネイユ名作集』（「舞台は夢」、「オラース」など単訳）、白水社。
- 1977年 『フランス文学講座 第4巻 演劇』（共著）、大修館書店。
- 1978年 『フランス演劇史概説』（共著）、早稲田大学出版部、（増補新版95年、新装版99年）。
- 1979年 『フランス文学史』（共著）、白水社。
- 1986年 『フランスにみる愛のかたち』（共著）、白水社。
- 1990年 A・シモン著『記号と夢想』（共著）、法政大学出版局。
- 1991年 C・デュロン著『大世紀を支えた女たち』（共著）、白水社。
- 1993年 『フランス一六世紀から一八世紀における演劇表現の変遷過程の研究』（文部省科学研究費研究成果報告）、研究代表者。
- 1995年 P・ドゥヴォー『コメディ＝フランセーズ』（単訳）、白水社。
- 1999年 R・ギシュメール『フランス古典喜劇』（単訳）、白水社。
- 2001年 『国語の教科書を考える－フランス・ドイツ・日本』（編著）、学文社
- 2004年 『宮廷バレエとバロック劇』（単著）、早稲田大学出版部。

## [論文]

- 1965年 「“聖ジュネ”のバロック的な一面」、『ヨーロッパ文学研究』8号。
- 1971年 *Les Intrigues dans la Comedie entre 1625 et 1640—Etude de Dramaturgie baroque—*, in «*Etudes de Langue et Littérature française*», No. 18.  
「前衛劇の新しい展開」、「テアトロ」(仏演劇特集号)。
- 1977年 「バロック建築・彫刻の根本精神」、『佛蘭西文藝』2。  
「1630年前後の演劇」、「エイコス」1。
- 1978年 「バロック演劇研究ノート」、『佛蘭西文藝』3。
- 1979年 「『王妃のためのバレエ・コミック』再考」、『佛蘭西文藝』4。
- 1981年 「16世紀末の宮廷バレエ三編」、『佛蘭西文藝』6。
- 1991年 「日本における最初の『ル・シッド』」、『文学研究紀要本冊第三七輯』。
- 1992年 *La Première Réception du « Cid » au Japon*, in «*L'Art du Théâtre—Mélanges en Hommage à Robert Garapon—*», PUF.
- 1993年 「P. Corneille 作品に見る国家意識、研究ノート」、『佛蘭西文藝』17-18。
- 1995年 「1994年のフランス演劇」、《*Theatre Year Book 1995*》, ITI. Japan Centre.
- 1996年 「コルネイユの作劇技法—初期作品をめぐって—」、『佛蘭西文藝』19-20。
- 1997年 「フランス演劇」、《*Theatre Year Book 1997*》, ITI. Japan Centre.  
「演劇の国際交流における諸問題」、『講座日本の演劇 8 現代の演劇 II』所収、勉誠社。
- 1998年 「モリエール『ドン・ジュアン』成立の問題」、『演劇学』39号。  
「フランスの国語教育・教科書の現状」、『早稲田教育評論』12巻1号。
- 1999年 「フランス演劇—1998」《*Theatre Year Book 1999*》, ITI. Japan Centre.
- 2000年 「フランスの中学校の新しい指導要領と国語教科書の特徴」、『早稲田教育評論』14巻—1号。
- 2001年 「フランス演劇—2000、戦争を映す演劇」、《*Theatre Year Book 2001*》, ITI. Japan Centre.
- 2002年 「フランス演劇—2001、現代化された古典に話題作多し」《*Theatre Year Book 2002*》, ITI. Japan Centre.
- 2003年 「フランスにおける一七世紀演劇研究の現在—レトリックを広く解釈する」、『西洋比較演劇研究』第2号。  
「フランス演劇—2002、ユゴー演劇、そしてロシア演劇の波」《*Theatre Year Book 2003*》, ITI. Japan Centre.
- 2004年 「フランス演劇—2003、アフリカ出身の演劇人の活躍、そしてシェロー」《*Theatre Year Book 2004*》, ITI. Japan Centre.

以上